

IV 參考資料

島 生 推 第 2 0 5 号
平成19年 1月 4日

各 公 民 館 長 様
各コミュニティセンター長

島根県立生涯学習推進センター所長
(公 印 省 略)

公民館等職員の職務及び研修状況に関する実態調査について（依頼）

本センターの事業について、平素から格別のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本センターでは、より充実した社会教育担当者・指導者研修体系の構築について検討しており、その基礎資料としての公民館・コミュニティセンター職員の職務や研修実態を調査することとにしました。

については、ご多用中とは存じますが、同封の調査票に記入の上、2月6日（火）までに返送していただきますようお願いいたします。

なお、調査票に記入していただくのは、公民館主事（コミュニティセンターにあっては、マネジャー）等の実務担当者の方をお願いいたします。

担当 島根県立生涯学習推進センター
(いきいきプラザ島根3F)
松江市東津田町 1741-3
学習支援スタッフ 山本 芳正
TEL 0852-32-5932
FAX 0852-32-5934
:yamamoto-yosimas@pref.shimane.lg.jp

公民館等職員の職務及び研修状況に関する実態調査

平成19年 1月

島根県立生涯学習推進センター

このアンケートは、市町村における公民館等職員の職務・研修状況の実態について調査し、島根県が実施する生涯学習担当者・指導者を対象とした研修の充実のための基礎的資料とすることを目的としています。

ご多様のところとは存じますが、調査の趣旨を理解いただき、協力くださいますようお願いいたします。

調査結果の公表にあたっては、市町村ごとに集計し公表しますので、個人や各公民館等が特定されることはありません。

※町村内に1館しかない場合は、広域的に集計・公表します

～記入にあたって、留意ください～

- 1 回答は、平成19年1月1日現在でご記入下さい。
- 2 回答は、それぞれの質問内容にしたがって、選択肢の番号を別紙解答用紙の回答欄に記入してください。
- 3 問1～3までは、貴館の所属職員全てについてご記入下さい。
- 4 問8については、該当する選択肢の番号を○で囲んだ上、具体的な数字を記入して下さい。選択肢で「その他」を選ばれた場合は回答欄の「その他」にできるだけ具体的に記入してください。
- 5 記入いただいた回答用紙は、同封の返信用封筒にて2月6日（火）までに返送くださいますよう、お願いいたします。

調査についての問い合わせ先

島根県立生涯学習推進センター 学習支援スタッフ 山本芳正^{よしまさ}

〒690-0011 松江市東津田町1741-3

電話0852-32-5932 FAX0852-32-5934

Eメール：yamamoto-yosimas@pref.shimane.lg.jp

調 査 項 目

公民館等の職員としての職務等について

- 問 1 経験年数
- 問 2 身分
- 問 3 勤務形態
- 問 4 担当について
 - (1) 分野
 - (2) 内容
- 問 5 公民館等職員として感じること

公民館等の職員を対象とした研修について

- 問 6 職員研修の年間計画の有無について
- 問 7 県が行う生涯学習担当者・指導者研修に期待すること
 - (1) 研修形態について
 - (2) 研修の期間について
 - (3) 研修内容について
- 問 8 平成18年度の研修会の受講状況について
- 問 9 平成18年度に受講した有意義と感じた研修会について
- 問10 研修会を受講していない理由について
- 問11 最も活用しやすい研修機関について
- 問12 今後必要な知識・能力（資質）について
- 問13 重要となると思われる職務、分野について
 - (1) 職務について
 - (2) 分野について
- 問14 県への要望、課題について

島根県・島根県立生涯学習推進センター事業等について

- 問15 島根県立生涯学習推進センター・西部生涯学習推進センターについて
- 問16 しまね県民大学について
- 問17 学習相談、情報提供事業について
- 問18 地域づくり、ボランティア等について
- 問19 地域づくりや生涯学習ボランティア等の人材育成事例について
- 問20 ふるさと教育推進事業について

公民館等職員の職務及び研修状況に関する実態調査

問 1 経験年数について（公民館等職員としての経験年数の累計、あてはまる番号を1つ記入 ※以上～未満）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 1年未満 | 2 1年以上4年未満 |
| 3 4年以上7年未満 | 4 7年以上10年未満 |
| 5 10年以上15年未満 | 6 15年以上20年未満 |
| 7 20年以上25年未満 | 8 25年以上30年未満 |
| 9 30年以上 | |

問 2 身分について（あてはまる番号を1つ記入）

- | | | |
|---------------|---------------|------------|
| 1 市町村の正規職員 | 2 市町村の嘱託職員 | 3 市町村の臨時職員 |
| 4 公民館等採用の正規職員 | 5 公民館等採用の嘱託職員 | |
| 6 公民館等採用の臨時職員 | 7 団体の正規職員 | 8 団体の嘱託職員 |
| 9 団体の臨時職員 | 10 その他（ ） | |

問 3 勤務形態について（あてはまる番号を1つ記入）

(1) 勤務形態について

- | | |
|------|----------------|
| 1 常勤 | 2 非常勤（1か月 日勤務） |
|------|----------------|

(2) 勤務体制について

- | | |
|------|------|
| 1 専任 | 2 兼任 |
|------|------|

問 4 現在の担当について（あてはまる番号をすべて記入）

(1) 分野について

- | | |
|---------------------------------|-----------------|
| 1 家庭教育 | 14 消費者教育 |
| 2 青少年教育・健全育成 | 15 健康教育・食育・食の安全 |
| 3 成人教育 | 16 介護・福祉教育・年金制度 |
| 4 女性教育 | 17 レクリエーション |
| 5 高齢者教育 | 18 生涯スポーツ |
| 6 人権教育 | 19 まちづくり・地域振興 |
| 7 国際理解教育 | 20 ボランティア |
| 8 ITなど情報化に対応した教育 | 21 学社連携・学社融合 |
| 9 男女共同参画に関する教育 | 22 防災・防犯 |
| 10 環境教育 | 23 司法制度・裁判員制度 |
| 11 野外教育 | 24 芸術・文化 |
| 12 視聴覚教育 | 25 その他（ ） |
| 13 職業教育（職業能力開発、フリーター、ニート対策等も含む） | |

(2) 内容について

- 1 公民館の目標、計画などの策定
- 2 事業等の評価
- 3 事業の企画・立案・運営
- 4 住民の学習ニーズの把握
- 5 学習グループの支援

- 6 関係団体への支援
- 7 情報の収集・提供・学習相談
- 8 施設の管理・運営
- 9 報告書等の作成
- 10 公民館運営審議会や各種委員会に関する事務
- 11 予算編成・執行関係事務
- 12 公民館職員の研修の企画・立案・運営
- 13 内部管理（給与・財務・福利厚生等）事務
- 14 文書処理事務
- 15 市町村首長部局との連絡・調整に関する事務
- 16 民間団体・企業との連絡・調整に関する事務
- 17 利用者への適切、迅速な対応
- 18 学校との連携
- 19 地域での災害対策支援
- 20 学習成果の発表の場の提供
- 21 指導者・リーダーの養成・支援
- 22 ボランティア活動への支援
- 23 その他（ ）

問 5 次のことについてあなたはどのように思いますか。（各項目毎にあてはまる番号を1つ記入）

- 1・・・そう思う 2・・・どちらかといえばそう思う
- 3・・・どちらかといえばそう思わない 4・・・そう思わない
- 1 公民館等職員になる前から、公民館等について理解していた
- 2 公民館等職員を希望した
- 3 公民館等職員の発令を受けたときはうれしかった
- 4 公民館等職員の専門性を高めるためには、研修は必要である
- 5 公民館等職員としての職務を果たしている
- 6 公民館等職員の仕事は、地域から評価（理解）されている。
- 7 関係団体との関係は良好である
- 8 公民館等職員として、多くの地域住民と接するように意識している
- 9 地域に対して公民館活動を広く広報している
- 10 公民館等職員としての仕事を続けたい
- 11 公民館等職員の仕事はやりがいがある
- 12 公民館等職員の仕事は専門性が必要である。
- 13 公民館等職員の仕事は忙しい
- 14 公民館等職員の仕事は土日が多い
- 15 公民館等職員の仕事は範囲が広い
- 16 公民館等職員としてさらに資質・技能を高めたい

問 6 貴館には、職員研修の年間計画がありますか。
（あてはまる番号を1つ記入）

- 1 ある 2 ない

※あると回答された場合は、年間研修計画を御提供いただきますようお願い

いたします。

問 7 島根県立生涯学習推進センターでは、市町村教育委員会・部局並びに公民館等職員の方々を対象として、生涯学習担当者・指導者研修を実施しています。今後、県が行う生涯学習担当者・指導者研修にどのようなことを期待しますか。

- (1) 研修形態について（あてはまる番号をすべて記入）
 - 1 推進センター職員や派遣講師等が研修希望市町村に出向いての出前研修
 - 2 市町村との共催による市町村単位での研修
 - 3 いくつかの市町村を対象として各教育事務所単位で行う研修
 - 4 生涯学習推進センター、西部生涯学習推進センターを会場とした研修
 - 5 島根県公民館主事等合同研修会のような1カ所に集まる大規模な研修
 - 6 勤務地でできるインターネット、ビデオ等を活用した研修
 - 7 その他（ ）

- (2) 研修の期間について（あてはまる番号をすべて記入）
 - 1 1日で終了する研修
 - 2 シリーズものとして1日を年数回行なわれる研修
（例：6月・9月・11月等）
 - 3 何日か連続で行われる集中的な研修（例：2日間、3日間等）
 - 4 断続的に行われる研修（例：半日程度を月1回、計5回実施等）
 - 5 長期にわたって行われる集中的な研修（例10日間、30日間等）
 - 6 数年かけて行われる計画的な研修（体系化したもの）
 - 7 その他（ ）

- (3) 研修内容について（あてはまる番号をすべて記入）
 - 1 生涯学習事業の企画・実施に関する技術・知識について
 - 2 生涯学習や社会教育の基本的な考え方について
 - 3 生涯学習推進のための体制や連携の在り方について
 - 4 生涯学習推進計画（構想）や社会教育計画等の策定の方法や技術について
 - 5 事業評価の知識と技法について
 - 6 調査・研究の基本的な進め方とデータの活用について
 - 7 生涯学習・社会教育に関する先進的事例について
 - 8 学社融合の理論と実践について
 - 9 地域づくりに必要な他機関・関係団体との連携及び調整について
 - 10 学習サークルやボランティアの育成と活用について
 - 11 社会教育調査と地域の学習ニーズの把握について
 - 12 住民参画の学習や事業のあり方と実践について
 - 13 情報の収集・提供・学習相談について
 - 14 学習課題の把握と学習プログラムの立案について
 - 15 ファシリテート技術（ワークショップ運営能力など）について
 - 16 事業運営の実際について
 - 17 県・市町村の社会教育行政施策について
 - 18 著作権や個人情報等の情報モラルについて

- 19 事業の広報及び情報誌の作成について
- 20 接遇について
- 21 文書作成や事務処理について
- 22 法令や条例、規則等について
- 23 公民館事業等の実践報告について
- 24 その他

問 8 平成18年度における公民館等職員の専門性を高めるための研修会の受講状況について

- | | | | | | |
|----------------|-------|--------------------------|----|---|-------|
| 1 国レベル | →年間 | <input type="checkbox"/> | 延べ | 日 | } 問9へ |
| 2 県主催・県レベル | →年間 | <input type="checkbox"/> | 延べ | 日 | |
| 3 市町村主催・市町村レベル | →年間 | <input type="checkbox"/> | 延べ | 日 | |
| 4 自館 | →年間 | <input type="checkbox"/> | 延べ | 日 | |
| 5 その他 | →年間 | <input type="checkbox"/> | 延べ | 日 | |
| 6 受講していない | →問10へ | | | | |

問 9 平成18年度に受講した研修について具体的に記入してください。(有意義だったと感じた研修について2つまで具体的に記入してください)

- ① 研修名称
- ② 主催機関名
- ③ 概要(目的等)

問10 「受講していない」理由は何ですか。(あてはまる番号をすべて記入)

- 1 開催回数が少ない
- 2 開催時期が適当なものがない
- 3 開催日程が長い
- 4 開催場所が遠い
- 5 学習したい研修内容ではない
- 6 本務が忙しい
- 7 参加経費(出張旅費等)の確保が難しい
- 8 研修に参加した場合、公民館の業務に支障がでる
- 9 対象者がいない
- 10 研修の必要性がない
- 11 市町村から出張命令が出にくい
- 12 その他(

問11 公民館等職員を対象とした研修について、最も活用しやすい研修機関は次のうちのどの機関ですか。(活用しやすい順に番号を記入)

- 1 島根県立生涯学習推進センター(西部センターを含む)
- 2 島根大学(生涯学習教育研究センター:松江市)
- 3 島根県立大学(浜田市)
- 4 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター(東京都)
- 5 民間教育事業者等
- 6 NPO等の団体
- 7 その他()

- 4 名前を聞いたことはあるが、詳しくは知らない。
- 5 知らない。

問17 島根県立生涯学習推進センター・西部生涯学習推進センターが行っている学習相談、情報提供について知っていますか。

(あてはまる番号を1つ記入)

- 1 知っており、よく活用している。
- 2 知っているが、活用したことはあまりない。
- 3 名前を聞いたことがあるが、詳しくは知らない。
- 4 知らない。

問18 他の地域で活動を行っている生涯学習を通じた地域づくりや、生涯学習ボランティアなどに関する事例があれば、知りたいと思いませんか。

(あてはまる番号を1つ記入)

- 1 事例を知って、ぜひ自分たちの地域でも活用してみたい。
- 2 事例を知りたい。また、自分たちの地域における情報も提供したい。
- 3 事例は知りたいが、他地域の情報を聞いても、直ぐに自分たちの地域に活かせるかどうか分からない。
- 4 特に知らなくてもよい。

問19 現在、貴館の地域内で活動されている生涯学習を通じた地域づくりや、生涯学習ボランティアなどの人材育成事例がありますか。

(あてはまる番号を1つ記入)

- 1 ある。
- 2 ない。
- 3 あるかどうか分からない。

※あると回答された場合は、生涯学習を通じた地域づくりや、生涯学習ボランティアなどの人材育成事例に関する資料等（公民館だより等）を御提供いただきますようお願いいたします。

問20 島根県教育委員会の重点施策「ふるさと教育推進事業」について

(あてはまる番号を1つ記入)

- 1 この事業に関わっており、内容もよく知っている。
- 2 この事業に関わっているが、内容についてはよく分からない。
- 3 関わっていないが、内容については知っている。
- 4 関わっていないし、内容についても知らない。